

平成20年度 第1回理事会議事録

日 時：平成20年7月18日（金）午後6：30～8：21

場 所：技師会事務所 岐阜市藪田3-5-23 コスタビル6階603号室

出席者：北村、永井、山本（初）、田中（滋）、田中（耕）、近藤、玉置、多和田、一柳、平沢、金山、青木、寺田、鈴木、長坂、大沢、中村、飯田、西村、安藤、石郷、川瀬、山本（将）、浅野（以上24名）

委任状：藤木、安部、小森、上垣内、西山、三輪（以上6名）

議 長：山本 副会長

議 題：

1. 議事録の確認報告

1) 平成19年度第6回理事会(5.16)議事録の承認

・承認した。

2) 平成20年度第1回定期総会(6.8) 議事録の報告

・報告を受けた。

3) 平成20年度第1回常務理事会(6.13)議事録の報告

・報告を受けた。

・中部臨床衛生検査技師会第1回理事会の報告も受けた。

2. 会長行動報告（5月29日から8月5日まで）

・会長と副会長の行動報告は、今後会報に載せることにした。

05.29 平成20年度日臨技総会出席（議長）

05.30 平成20年度日臨技学会出席

05.31 平成20年度日臨技学会出席

06.05 飛騨地区総会出席

06.07 平成20年度第1回中部地区理事会出席

06.08 平成20年度春季拡大研修会出席

06.13 平成20年度第1回常務理事会出席

06.27 高山日赤勉強会出席（講演）

07.03 岐阜県医療整備課・岐阜県医師会副会長・岐阜市民病院 挨拶

07.12 地区・都道府県会長会議（東京）

07.14 医療科学大学 岐阜県臨床検査資料館の清掃、点検、調査（3名で3時間）

07.18 平成20年度岐臨技第1回理事会

07.24 岐阜県医師会精度管理担当戸矢先生に挨拶（予定）

07.25 岐阜県臨床検査標準化協議会出席（予定）岐阜大学病院検査部にて

07.27 精度管理委員会（予定）

08.05 医療サービス関連の調査指導参加（予定）

3. 事務局（事務所）扱い事項報告（5月17日から7月17日まで）

05.20 日臨技 生涯教育研修 履歴通知書 会員全員宛に送付

05.20 日臨技 生涯教育研修制度「修了証書」該当者宛に送付

05.20 三重県技師会 第1回一般検査研究班勉強会の案内発送

5月24日 症例検討会「Reversed-CPC」

尿沈渣検査の進め方（三重県総合文化センター）

05.20 愛知県技師会 一般検査研究班・例会の案内発送

- 6月14日 尿沈渣講座 初級編 (名古屋大二赤十字病院)
- 7月12日 尿沈渣講座 中級編 (藤田保健衛生大学)
- 05.20 Echo Kanazawa 2008 案内と参加申込み書発送
 - 6月28日から29日 (石川県地場産業振興センター)
 - 実力アップ 信頼される心・血管エコー診断
- 05.20 第47回中部医学検査学会 (10.4-5) 学会案内・一般演題募集要領発送
- 05.20 生理検査研究班研修会の案内発送
 - 7月5日 認定心電図検査技師習得に向けて (澤田病院)
- 05.20 輸血検査研究班研修会の案内発送
 - 6月20日 症例検討から学ぶ輸血検査 Part2 (中部療護センター)
- 05.20 一般検査研究班研修会の案内発送
 - 6月21日 初心者・初級者向け 尿沈渣の見方実習 (岐阜市民病院)
- 05.22 平成20年度第1回定期総会開催通知・委任状・議案書の発送
- 06.27 病理・細胞診検査研究班研修会の案内発送
 - 9月20日 バーコードシステムを導入した病理支援システムの構築、細胞診と組織診の接点 (中濃厚生病院)
- 06.27 微生物検査研究班研修会の案内発送
 - 7月26日 結核感染症の現況と診断検査の話題-GFTを含めて (岐阜市民病院)

4. 平成20年度岐臨技活動予定

- ・予定表が配布された。
- ・記載もれ、間違いがあれば報告して下さい。

5. 学術部活動報告

近藤理事報告

- 1) 平成20年度の学術カレンダー (予定表) を作成した。
 - ・ホームページ※で閲覧できます。 ※<http://www.usiwakamaru.or.jp/~konchan/>
- 2) 平成20年度第1回定期総会・春季拡大研修会 (2008.6.8) の報告
 - ・116名の参加があった。
- 3) 第47回中部医学検査学会 (10月4~5日) の一般演題座長の推薦依頼が来ている。
 - ・一般、微生物、血液、管理運営について各1名の推薦依頼。
 - ・推薦が決定している座長は 一般 (兼子徹: 澤田病院) 血液 (黒木泰則: 高山赤十字病院)
 - ・微生物と管理運営の座長が決まっていないので、近藤理事まで推薦者があれば連絡する。
 - 7月25日までに回答が必要。
- 4) 県学会および総会は平成21年3月8日 (日) 高山市にて開催する。

6. 精度保障事業部活動報告

田中理事報告

- 1) 岐阜県臨床検査標準化協議会が近く設立される。
 - ・岐阜地域検査情報システム研究会と岐阜県臨床検査技師会で構成。
 - ・協議会で情報システム研究会の基準値を披露してもらう。(会長)
 - ・協議会の活動成果として、岐阜県の基準値を示したい。(会長)
 - ・平成20年7月25日 (金) 岐阜大学病院検査部で会合がある。
- 2) 岐阜県臨床検査データ標準化委員会の進捗状況
 - ・岐阜市民病院でプール血清の作成を行った。

7・ 5 プール血清の濃度調整（純品も使用）。

7. 10 ミリポアフィルターで作成。作成状況をビデオ撮影した。

7. 13 発 送

7. 27 結果速報

- ・ プール血清の感染症のチェックを行い、陽性データを確認し除外していった。
- ・ しかしながら、感染症検査で弱陽性になった。
- ・ 検査技師として、原則陽性と認識して検査を行うことは常識である。
- ・ 添加物は極力入れない（三重県は多くの施設が協力したので高値試料が無添加で作成できた）
- ・ プール血清の作成マニュアルを作る。
- ・ 統一処理ができるので、1年かけても作成して行きたい。
- ・ 感染を防ぐこと。
- ・ 5施設が基幹施設（岐阜市医師会センター、大垣市民病院、久美愛厚生病院、中濃厚生病院、多治見市民病院）。

7. その他

1) 広報部報告（鈴木理事）

- ・ 会報第6号および会員名簿の印刷できた。7月23日に会員施設へ発送します。
- ・ 会員が少しずつ増加している。

2) 中部地区役員名簿の配布

- ・ 班長にも配布して、利用してほしい。
- ・ 個人情報なので、名簿資料の扱いには注意する。

3) 公益法人組織について（会長）

- ・ 日臨技と岐臨技は別組織になる。
- ・ 今年12月から新公益法人の申請が開始されるが、岐臨技としては次年度で申請したい。
- ・ 日臨技では7億円ある財産について、予算化で調整が必要になっている。
- ・ 岐臨技では積み立て財産1500万円は主に事務所取得で使った。
- ・ 中部地区技師会は支部制となり、現在中部に納めている会員1名あたり200円の中部会費は無くなる。
- ・ 中部医学検査学会は存続する。

4) 第58回日臨技学会は横浜で平成21年7月30日、31日に開催される。

5) 役員年度、理事数について（会長）

- ・ 岐臨技は6月で新年度（日臨技は4月から）になっているが、会計は4月から年度開始になっている。
- ・ 不都合があるので、下記のように変更したい。
 - ①4月から新年度にしたい。3月に役員改選を行う。
 - ②日臨技と役員の任期がずれているので、一度1年、3年任期として調整したい。
※定款に外れるので、定款を変更する。
 - ③理事数が他県に比較して多いので、減らしたい。人件費の抑制にもなる。
- ・ 次回の理事会までに検討しておく。

6) 1年間の研究会予定を早めに決めて、総会議案書に載せてほしい。

7) 研究班の数について

- ・ 11部門の研究班では多すぎるので、見直してほしい。
- ・ 日臨技では遺伝子、情報は休止している。

8) 秋期拡大研修会について

- ・ 秋期拡大研修会は11月9日(日) 美濃市マリーパルホテルで開催する。

・ランチョンセミナーは2社（シスメックス、アボット）が決まっている。

9) 資料館の整備

- ・資料館運営委員3人で清掃を行った。
- ・資料館名の看板、手回し遠心器、顕微鏡は残したい。
- ・帳簿は永久保存する。
- ・学会の感謝状は事務所に置きたい。

10) 決算報告について

- ・精度管理事業は公益費用になるので、公益事業費として支出増加はある程度やも得ない。
- ・支出では補填（事務所、精度保障へ）が必要で見えない費用がある。

以上。

次回の第2回理事会は 9月26日（金）に開催する。

議 長 山本 初津恵 

議事録署名人 西村 孝 

議事録署名人 西山 紀郎 